



# JPA事務局ニュース <No.217> 2016年5月20日

<発行> 一般社団法人 日本難病・疾病団体協議会(JPA)事務局  
発行責任者/水谷幸司  
〒162-0822 東京都新宿区下宮比町 2-28 飯田橋ハイタウン 610号  
TEL03-6280-7734 FAX03-6280-7735 [jpa@ia2.itkeeper.ne.jp](mailto:jpa@ia2.itkeeper.ne.jp)  
JPAホームページ <http://www.nanbyo.jp/>

## ☆難病、長期慢性疾患患者 62万人の思いよ届け 第12回総会翌日に、 JPAが国会請願行動



JPAは総会翌日の5月16日(月)、国会議員会館に場所を移し「難病・長期慢性疾患・小児慢性特定疾病対策の総合的な推進を求める」国会請願行動を行いました。

これは総会と並びJPAにとっての最大のイベントであり、全国から多くの患者団体が参加しました。



執行部から、今年、衆・参の議員事務所にもっていく署名数は、61万5877筆と発表されました。

今回は、都合により行動手順がかわりました。朝9時に参議院議員会館に集合して署名簿を受け取り、各議員をまわってから午後に衆議院第2議員会館で集会を行いました。

請願は無事に終了しましたが、集会会場が午前と午後で違ったため、少し混乱気味のところもありご迷惑をおかけしました。

午後からのメイン集会には、9名の国会議員さんが激励に来てくださいました。また、各党から23名の議員秘書さんも激励に来てくださいました。

[ご参加いただきました国会議員] (到着順) 公明党参議院議員山本博司様、民進党参議院議員川田龍平様、日本共産党衆議院議員宮本 たけし様、自由民主党衆議院議員福山守様、日本共産党衆議院議員堀内照文様、日本共産党衆議院議員畠山和也様、日本共産党衆議院議員清水忠史様、民進党衆議院議員金子恵美様、民進党衆議院議員初鹿明博様

請願のスローガンは、JPAの基本方針である「病気になっても生涯、安心して生活できる 豊かな医療と福祉の社会の実現のために」というものです。

まだまだ道半ばですが、私たちはこれを目標として新たな1年を粘り強く行動していきます。どうぞ、ご支援、ご協力をお願い申し上げます。(文責 藤原)